



## JAMCA ニュース

No.83

2014 年 10 月 1 日

発行  
協会事務局全国自動車大学校・整備専門学校協会  
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31

ヴィップ新宿御苑 ☎03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有 3-28-3

☎03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

編集事務局

# 創立60周年を迎えて

トヨタ自動車大学校 理事・校長 松浪 良樹  
 全国自動車大学校・整備専門学校協会 理事

当校は昭和 29 年に創立以来、60 年の永きにわたり自動車技術者を育成し続け、23,000 名強の卒業生を社会に送り出して参りました。東京都立川市での創立時は、わずか 40 名の 3 級整備士育成に始まり、昭和 46 年にここ八王子市への移転と同時に 2 級整備士課程、平成 8 年にポデーサービス課程、平成 14 年には 1 級整備士課程を全国に先駆けて新設し、また本年 4 月からはハイブリッド・EV 科を改め、全国初となるスマートモビリティ科を新設するなど、自動車技術教育の先進校として様々なニーズに応えられる高度な技術に加え、豊かな人間性を習得できる教育体制を整えて参りました。

日本のモータリゼーションの発展同様、本校の歴史も順風満帆ではありませんでしたが、今では 5 学科総定員 1,200 名を有する規模的にも全国屈指の自動車大学校との評価を頂くに至りました。これもひとえに、国土交通省のご指導をはじめ自動車業界・会員校の皆様方の永年にわたる温かいご理解とご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

今後とも自動車業界で中心的な活躍の出来る人材育成を目指し職員一同鋭意取り組みたいと決意を新たにしています。そして教育理念の継続的な実現のため、今後の



環境変化を先取りした当校中長期計画を着実に推進して参ります。その主なビジョンは 2 点あり、第一に即戦力となる 2 年課程の充実に加え、工学系大学への進学希望者も入学する 4 年課程の充実した大学校を目指すこと。第二に職員、学生ともモチベーションが高く、活気あふれる学校であること。その為に基本理念に加えて教育スローガンの「技術を磨け、そして人間性も」に拘り、質重視の募集と育成に努めて参ります。

また、今後進むであろう「車と社会の融合(スマート社会)」に対して、より高度な電気・通信・エネルギー・環境について教育の必要性があります。エネルギーの有効利用のための地域ネットワークの構築(スマートグリッド)への対応には、ハイブリッド車(HV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、電気自動車(EV)、燃料

電池車(FCV)等の環境対応車の存在と、ITS技術が欠かせません。

これらの橋渡しとして、クルマや電気、エネルギーや環境にも詳しいエンジニアが今後望まれると考えられます。トヨタ自動車ではグループ各社、その他関連企業とともに、スマートグリッド実証実験や、低炭素社会システム実証プロジェクトに参画し、スマート社会の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

当校のスマートモビリティ科ではトヨタが推進する、スマートモビリティのエキスパートとして、スマート社会を作り上げるための基礎を学んでいます。また、現在建設中のスマートモビリティ棟ではソーラーパネルや蓄電池、車両充電、給電設備など備えた「スマートハウス」や「FCV」「ITS」「再生可能エネルギー」を学習する施設、電気工事士資格取得のための配線実習教室を配置しており、各企業において縦横に活躍出来る人材育成に取り組んで参ります。

## CONTENTS

2 面	二輪車市場動向調査から見えること 「三不運動」の方向転換
3 面	我が校自慢
4 面・5 面	自動車整備人材確保・育成 について
6 面	協会トピックス
7 面	活躍!! 卒業生・地区通信
8 面	私の教材活用・お知らせ・ 編集後記